

20. April 2022
Mittwoch, 3. Stunde
Hermann Gottschewski

ドイツ語の子音

ここで指導するのは標準語 („hochdeutsch“) の発音です。ドイツでは方言も広く日常生活に使われ、その発音には標準語と異なる場合も多く見られます。発音の練習する順序は、子音が発音される口の中の位置で整理し、前（唇）から後ろ（喉）へ進みます。

唇で発音する子音：m, b, p

練習：Mama, Biber, Papp, Pumpe, Baum, ab (ap と発音。2 頁目の下線部を参照)

上の歯と下の唇で発音する子音：w, f

注：v も f の様に発音される単語が多い。一部の単語と外来語で v が w と発音される。

練習 1：wie, wo, Uwe, Vieh, auf, Waffe

練習 2（以前に勉強した子音と混ぜて）：Wabe, Pfaffe, Pimpf

舌先を上歯に付けて発音する子音：s（有声）, n, l, s（無声）, d, t

注：s では空気が舌先の横から出ます。

l では空気が舌の横の方から出ます。

n では空気が鼻から出ます。終了音をなす場合は ng と混同しないよう！

ß („s-z“) は無声の s と同じ発音

z は ts（無声）と発音

練習 1：so, Suse, Soße, nun, Nuss, Sonne, lila, leise, Seil, sein, nass, Lohn, Annalen, Insel, Inseln, Oslo, Dada, dann, Laden, dudeln, Dose, sodann, das (=dass), Dunst, Tat, Naht, Tonne, Tante, Taste, Last, Sattel, zu, Zahl, Satz, Nase

練習 2：walten, falten, Balten, basteln, Pflaster, Sumpf, Wüste, zusammen, Fleiß, Pause

上下の歯を軽く合わせて、舌で空気を送って発音する子音：sch

注：sp (spl, spr など) と st (str など) の組み合わせが語頭、または複合語の構成要素の頭にある場合に限って、s の発音が sch と同じになります。

練習 1：Schau, Asche

練習 2：Schal, lauschen, Tasche, Schaf, schmal, falsch, plantschen, Tausch, stolz, Speise, schaffen
schlafen, waschen, schneiden, Schweiß

舌の中央部と口蓋の間から出す子音：ng, j, ch*, g, k

* e, i, ä, ö, ü, ei, eu, äu の後、子音の後、語頭や複合語の構成要素の頭にある場合

注：ng と j の関係は n と有声 s と同じ関係にあります。

j と ch の関係は有声と無声の違い

ck は k と発音（その前の母音が短母音化）

nk は ng+k と発音（ただし複合語で n と k の間に切れるものは n+k と発音）

qu は kw と発音

x (と多くの場合の **chs**) は ks と発音

練習 1 : eng, ja, ich, euch, Geige, Ecke, Gang, Gänge, jung, Jacke

練習 2 : weich, Weiche, Mädchen (発音 : Mäht-chen*), Jäckchen, Jagd (発音 : Jahkt*), jeder, Wagen, manche, Wolke, Wachs (発音 : Waks), Fax, Fuchs (発音 : Fuks), Quelle

* 音節の最後に位置する **b, d, g** は **p, t, k** と発音。他の子音との組み合わせで音節の最後に位置するものにも適用 : wagst→wakst と発音。

舌の後ろとのどびこから出す子音 : **r, ch***

* a, o, u, au の後の場合

注 : r と ch の関係は有声と無声の違い。

語尾、音節尾で母音化する r をこの練習問題の対象外としました

練習 1 : roh, ach, Rauch, rühre, Rache

練習 2 : rot, Brot, Pracht, brauchen, brechen, Joch, wringen, frei, Straße, sprechen, schreiben, Bauchredner, Ausrede, Sache, Requiem (発音 : Rehqui-em), Tragbahre, Wachtraum

喉から出す子音 : **h**

注 : この子音はいつも喉から出さなければならない (hi と hu の場合も)

練習 1 : hier, haue

練習 2 : Hund (Fund と区別), Hülle (Fülle と区別), Hure (Fuhre と区別), Hühner, Haube, heben, hierhin (China, Herrchen などと区別), hohl, Hilfe, Hüfte, verhindern, unverhofft

聴覚資料・ビデオ資料はすべて <http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/~Gottschewski/Deutsch/22s.htm> でリンクされています。。

課題 : <http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/%7EGottschewski/Deutsch/22s/20224020video.mp4>

または <http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/%7EGottschewski/Deutsch/22s/20224020audio.m4a>

というファイルを聴いて、以下の三つずつの単語を読まれている順番で書いて下さい。音声ファイルではそれぞれの問題は二回ずつ読まれます。課題を手書きで提出してください。

- 1) rot, Lot, Not
- 2) wach, Wache, wachen
- 3) Freude, Freunde, Feinde
- 4) Puls, plus, Pils
- 5) Sprache, spreche, Straße
- 6) Wort, fort, Hort
- 7) Hüfte, fürchte, Früchte
- 8) Weile, Beile, Feile
- 9) China, Hühner, hinab
- 10) Schwang, Schwamm, Schwan

単語を書き写す時にスペリングと大文字／小文字の区別に注意しましょう！